

2023年6月23日

～GX投資に関するアジア・世界の金融センターの実現～

「Team Sapporo-Hokkaido」設立シンポジウム

# アジア・世界の金融センター実現に向けた ファイナンススキームの整備

GX投資に関するアジア・世界の金融センターを実現する「Team Sapporo-Hokkaido」の取組を推進し、国内外の投融資を呼び込み、脱炭素技術や関連産業を集積するため、課題の整理と政策の議論を行っていく

- ◆ 事業の成長度に応じたファンドやファイナンススキームを整備する
- ◆ スタートアップ事業に対して適切な資金が供給される仕組みをコンソーシアムの中で検討したい

成長ステージに応じたファンド・ファイナンススキーム等の構築

企業・事業の成長ステージ

研究開発・実証  
(アーリー)

導入拡大  
(ミドル)

商用化  
(レター)

小

必要資金量

大

リスクが高く資金供給が難しいスタートアップ事業を支援するために、適切なファンドの組成やブレンデッドファイナンスの枠組みによる資金調達の検討を進めていく

- ◆ 北海道の脱炭素ビジネスへの投資効果が地元企業や自治体・地域住民に地域課題を解決するメリットをもたらすルールメイキングの仕組みづくりについてコンソーシアムの中で検討したい

### 【環境・脱炭素産業へ投資を呼び込む際に想定される課題の例】

- ニセコ等の観光地開発に伴う上水道等の整備・ゴミ収集等による自治体負担が増加する
- 北海道の再生可能エネルギー開発に伴う使用済み太陽光パネルの放置・不法投棄による環境破壊の懸念

### 【課題に対するルールメイキングの例】

- 地域のインフラ整備等にかかる費用負担を開発事業者にも求めることで、自治体や住民の負担を軽減する仕組み
- 太陽光パネル、風力発電設備等の将来の廃棄にかかる費用を供託するルールの明確化
- 開発事業者に対して地域産業・住民への配慮・貢献を義務づける

投資効果の北海道内へのメリットを享受するとともにマイナス要因を抑制する仕組みづくりを行うことで、地域産業や住民生活等の主体的な発展に寄与することを目指す